

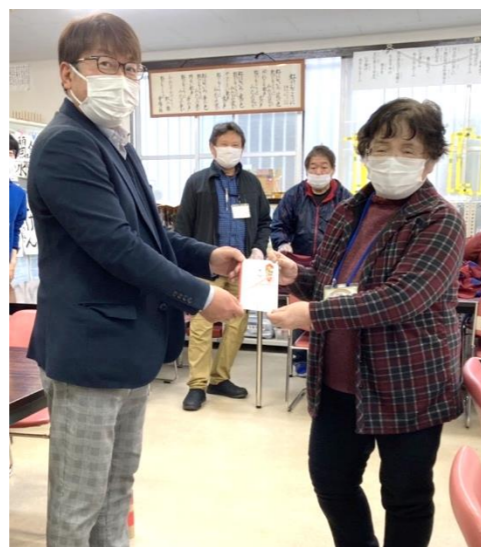
❖ご寄付をありがとうございました！！

12月の中旬、年末のお忙しい中、富士フィルム労働組合小田原支部様と、小田原足柄地域連合様が、わざわざ事業所（第3ありんこホーム）にご厚志を届けてくださいました。ご厚志とともに「2年間新型コロナウイルス感染拡大の影響でいろいろと大変でしょうが、コロナに負けず頑張ってください。そして良いお年をお迎えください。」との励ましの言葉をいただきました。

更に年明けには、小田原カトリック教会様よりご厚志が銀行に振り込まれていました。富士フィルム労働組合小田原支部様と、小田原足柄地域連合様、更に小田原カトリック教会様には毎年ご寄付いただき有難いことと心より感謝申し上げます。



・富士フィルム労働組合小田原支部様



・小田原足柄地域連合様

※今回のありんこだよりですが、諸事情により発行が大変遅くなりましたこと、お詫び申し上げます。

賛助会員募集！！

賛助会費（1年）

- 1) 個人：1口 2,000円（1口以上）
- 2) 法人・団体：1口 5,000円（1口以上）

お気持ちのある方は各事業所までご連絡ください。

よろしくお願いたします。

※ 振込先 郵便局 通常貯金

記号 10270

番号 15932091

名前 トクヒ) オダワラニジノカイ

連絡先

ありんこホーム（就労継続支援B型）

小田原市浜町 4-29-1

TEL0465-24-5486 Fax0465-20-5477

第2りんこホーム（就労継続支援B型・生活介護）

小田原市扇町 2-31-5 扇町マンション1階

TEL0465-35-8393 Fax0465-42-9290

第3ありんこホーム（地域活動支援センター）

小田原市鴨宮 3 2 8 TEL/Fax0465-48-8269

ありんこホームふじみ（就労継続支援B型）

小田原市南鴨宮 3-6-11 TEL/Fax0465-46-9109

ありんこホームすまいる（グループホーム）

小田原市南鴨宮 1-14-27 TEL/Fax 0465-48-5503

ありんこホームあいりす・なでしこ（グループホーム）

小田原市鴨宮 522-2

TEL/Fax0465-46-6427（あいりす）

TEL/Fax0465-46-6438（なでしこ）

ありんこホームふれんど（相談支援センター）

小田原市鴨宮 3 2 8 TEL/Fax0465-48-9095

第304号

令和4年2月1日発行

ありんこだより



ホームページアドレス
<http://www.arinkohome.com/>



❖今年もよろしく!!2022~

1月5日(水)仕事始めのこの日、各事業所で新年のあいさつ後、地域の神社へ初もうでに出かけました。今年もコロナ禍ということで3密を避けて行われました。

【ありんこホーム】

いつものように山王神社に出かけ、ありんこホームの発展と新型コロナの収束、みんなの願いを込めてお参りしてきました。

【第2ありんこホーム】

第2ありんこホームでは、足下地蔵と井細田八幡神社に初もうでをすることが恒例となっています。

この日の体調などを確認し出発、メンバー職員が列を作って八幡神社を目指します。途中、一時避難場所になっている、足柄第一公園の確認をしながら、足下地蔵にお参りをします。この手水所には、地元では延命水として有名な湧水が出ています。社の前にみんなで集まり、お賽銭を入れて手を合わせました。

そこから先の細い道は、一番気を付けなくてはならない国道255号線の交差点に続いているので、声かけをしながら、近づいてくる歩行者や自動車などに注意する意識を持てるように歩いていきました。国道の横断歩道では、車椅子のメンバーさんも周りをよく見て職員とともに渡りました。横断歩道を過ぎるとすぐに八幡神社の入口に着きます。

ここには、奉納相撲の土俵や記念樹に指定されそうな大きなイチョウ、ヒノキがたくさんあっていかにも由緒ある佇まいです。石畳の参道を進んで拝殿の前に集まり、代表のメンバーさんが賽銭を入れるのを確かめ、今年の感謝と今年の幸運を願って二礼二拍手一礼をしました。メンバーさんみんなが新春の楽しいひと時を過ごしました。

【第3ありんこホーム】

晴天に恵まれた仕事始め、例年通り地元の加茂神社へ初詣に行ってきました。昨年はコロナ禍のため、4名のみの参拝でしたが、感染者が減った今年は15名で参拝することができました。正月以降また、コロナ感染者が増加傾向にありますが、今年一年コロナ対策を引き続き徹底しつつ、職員・利用者とも健康で毎日笑顔で過ごせるよう、またコロナの一日も早い収束を皆で願い、決意を新たにしました。



【ありんこホームふじみ】



朝礼の後参加希望者を募って毎年恒例のふじみ近くの「神明神社」に利用者7名、職員2名の合計9名で初詣に行ってきました。この日も気温は低くて寒い日でしたが、晴れて清々しい1日でした。男性利用者に皆の道案内をしてもらい、先頭と最後尾に職員がついて、車と足元に注意しながら往復をのんびりと歩き、神社では一人ずつに2礼2拍手1礼の作法でお参りをしてもらいました。今年は皆どんなお願いをしたのでしょうか。希望者と記念写真を撮り、今年ふじみとその利用者の皆さん

にとって、良い年になってくれることを願いました。

◆小田原市より表彰されました!!

今年度の障がい者自立更生者と障がい者援護功労者に、ありんこホームから2名が選ばれ、12月8日に市役所の市長室に於いて、守屋輝彦市長から表彰されました。

障がい者自立更生者・・・杉山広行さん

去る令和3年12月8日に自立更生者として表彰されました、杉山広行と申します。

平成11年にありんこホームに通所を始め22年と半年。職員や仲間を支えられ、幸せな日々を過ごしております。

高齢の母と2人で生活をしていますが、母も介護が必要となり1人でトイレにも行けなくなりました。母を支えながら自分の持つ精神的症状とも付き合いつつの日常に、ありんこホームがある事は心にもゆとりができ、不安のない毎日です。そんな有難いありんこホームと出会えた上に、この様な表彰までされるとは、感謝でいっぱいです。

お世話になった肢体不自由児者父母の会並びに、ありんこホームの皆様にご心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

障がい者援護功労者・・・高橋直美理事長

最初は重度心身障害児の親として、息子さん亡き後も障がい者活動に精力的に取り組み、小田原市肢体不自由児者父母の会の役員を長年務め、ありんこホームの所長となり、NPO法人「おだわら虹の会」発足時は常務理事として、平成27年からは理事長として活動しています。その長年の功績が認められ、この度障がい者援護功労者として守屋市長から表彰されました。

高橋理事長、おめでとうございます。



◆「リサイクルマーケット」に参加!!

～於実方ファーム12/11(土)～

昨年の11月に参加した「足柄アートの森」で、福祉に協力したいと話しかけて下さった実方さんと出会い、その後実方さん主催のイベント(リサイクルマーケット)に出店させていただきました。

イベント会場は羊が放牧されている自然の中で、とても素敵な場所で前日に準備に行かせていただいた時からワクワクが止まりませんでした!



当日は天気にも恵まれ、ありんこの自主製品をはじめ古着や一品物などを販売し、とても楽しく過ごさせていただきました。

「レモンやみかんの収穫にも来てね!!」と仰ってください、その後本当に呼んでいただきました。利用者さんたちは矢郷農園さんでみかんの収穫のお手伝いをしていたので、慣れた手つきで作業に取り組んでいて、経験はすごいな...と感動しました。人との繋がりや経験を今まで以上に大切に大事にしていき、それを広めていきたいとますます思う実方さんとの出会いでした。

そしてその後も継続してお仕事をいただけることになりました!

次のありんこ日より報告ができると思うので乞うご期待!!!

◆毎年冬の名物“みかん”

今年もまたみかんの季節がやってきました!

毎年店頭のみかんが並ぶのを、楽しみにしていただき、お客様から「まだ?」「まだ?」と聞かれることが増えていたので、待望のみかんにお客様も利用者さんたちも大喜びでした!

この大量のみかんは毎年地元の農家さん等からのご厚意で頂いているものがほとんどで、本当に本当に有り難いことです。利用者さんたちを連れてみかんの収穫に行かせていただいたこともあり、ありんこホームは本当にたくさんの方からの優しさに包まれているな...と思いました。

このみかんでジャムを作ることは利用者さんたちのお仕事、そしてお給料に繋がっていきます。



今年に入り早川にある「ひもの山安 ターンパイク店」さんでもみかんマーレードを販売していただけることになりました。販売開始後、連日追加注文が大量に入り、ジャム作りに忙しい毎日です。コロナ禍で売り上げが伸びない中、とても嬉しく、充実した日々を送っています。

ますますジャム作りを頑張ろうと、ジャム担当者は心新たに取り組んでいます。

◆みかんの皮で暖簾を

みかんでジャムを作る工程で一番最初の作業はみかんの皮むきです。1つつ丁寧に手剥きし、きれいな皮は刻んで果肉と混ぜて煮込みます。今年は例年にも増してみかんが大量

です。そんな中、遊び心からみかんの皮で「暖簾」を作ってみました。香りは最高!!第3ありんこの作業室に飾ってあります。いつまでもつかなあ?

